

JOYO BANK NEWS LETTER

2024年2月19日

人的資本経営品質（シルバー）の受賞について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、一般社団法人HRテクノロジーコンソーシアム・HR総研・MS & ADインターリスク総研株式会社が共同実施した「人的資本調査 2023」において、優れた人的資本経営を実践する企業として「人的資本経営品質（シルバー）」を受賞しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

めぶきフィナンシャルグループでは、企業価値向上を図っていくための最大の経営資源は「人材」であるとの考え方のもと、グループ全体で人材育成や社内環境整備を進めており、当行はグループ中核企業として、人的資本経営に積極的に取り組んでいます。

当行は、今後とも、地域・お客さまの多様化するニーズにお応えし、新たな価値を創造する人材の育成・増強に取り組むなど、人的資本の充実に取り組んでまいります。

記

1. 「人的資本調査 2023」の概要

「人的資本調査 2023」は上場・非上場企業を含むすべての企業・団体を対象に、人的資本経営と開示に関する取り組み状況を大規模調査するもので、今回2回目の実施となります。調査は2023年9月25日～12月15日に行われ、478社が申し込みました。

調査では、「人的資本経営の推進」、「データドリブン体制の整備」、「P D C Aサイクルによる実践」、「戦略的開示と対話」の4つの領域において取り組み状況を評価しており、特に優れた取り組みを行っていると認められる企業を「人的資本リーダーズ 2023」、優れた取り組みを行っていると認められる企業を「人的資本経営品質 2023」として表彰しています。

詳しくは、MS & ADインターリスク総研株式会社の公式ホームページをご参照ください。



人的資本経営品質 2023

以上